

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日時：令和3年9月2日（木） 14:10～15:45（5・6校時）

※大仏パネル等準備 13:00～

場所：松江市立島根小学校（体育館）

対象者：6年生 24名

指導者：島根小学校教員（担任）

古代文化C職員3名

1. 主題

奈良の大仏と古代の島根町について（体験：大仏パネル製作）

2. ねらい

- ・地域の歴史・文化財を素材とした歴史学習を通し、郷土の歴史や文化に対する興味、関心を高める
- ・大仏について体験的に学び、奈良時代に対する理解を深める

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
A：座学（40分間） ①講師紹介と本時の流れを確認する（5分） ②講座 ○島根小学校、しまねの由来 ○大仏造営と出雲 ○古代の島根町（島根町で発見された土器、遺物の見学） 【トイレ休憩・移動】（5分） B：体験（45分間）体育館 ①体験の内容について説明する（5分） ②大仏パネルの組み立て体験（15分） ○大仏の巨大さについて体験を通して学ぶ ○1m四方の部品パネルをパズル形式で組み立て、高さ18mの大仏を完成させる	 ・見通しをもって本時の学習ができるように学習内容を知らせる ・電子黒板を使い、視覚的にイメージしやすいよう配慮する ・奈良時代の様子について、事前の社会科の授業で学習しておく ・出土品の破損等がないよう、観察上の注意点を事前に説明する 体育館へ移動する ・手順、注意点を説明してイメージをもたせる ・大仏について、事前に社会科の授業で学習しておく ・大仏パネル組み立て時には、軍手を装着し、上靴は脱ぐ ・児童が協力して作業できるようにする ・完成後に体育館の2階から完成状況を確認（6年生）

<p>③記念撮影</p> <p>④質疑応答・感想発表(15分間)</p> <p>⑤片づけ(20分間)</p> <p>授業後：児童アンケートの記入 (アンケートは後日郵送)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・できあがった大仏と一緒に写真を撮る ・子ども達が主体的に「気づき」を得られるよう 質疑応答の対話形式で進行 ・感想を聞き、授業全体のふり返りをする。 ・パネルの端が傷まないようにまとめる ・感染症予防対策として消毒をしてから片付ける
---	---

4. 準備物等

- ・小学校 … 長机2、電子黒板、記録用カメラ、パネルを拭くもの
- ・児童 … 筆記具、作業用軍手、マスク
- ・古代文化センター … 大仏パネルセット、パソコン、出土品資料、配布資料、記録用カメラ、消毒用アルコール